

「核兵器禁止条約」を吟味する(2)

平和と安全を求める被爆者たちの会：2020/09/06

2020年8月6～9日、核兵器禁止条約に下記4ヶ国新規批准、**計44ヶ国に!**

存在地域	加盟国名	略人口	一帯 一路 締結	香港 民主 支持	香港 弾圧 支持
欧州	アイルランド	492万		■	
アフリカ	ナイジェリア	1億9587万	●		
島嶼(大洋州)	ニウエ	1520人	●		
島嶼(カリブ海)	セントキッツ&ネイビス	5万2千			

発効まで・・・

あと6ヶ国!
核無き世界誕生
か?????

そこで・・・核兵器禁止条約とは?これから少しずつ見て行こう!

締約国は核兵器関係の開発・獲得・保有などをしない、核兵器関係の委譲も管理もしない、核兵器の使用も威嚇もしない、他者への支援も支援受け入れもしない、領土や管理地域への配備や導入や展開をしない。何があってもこの通り! (第1条の内容要約)

- ★素晴らしい内容だ! **核兵器保有国は批准したの???** →無視してます(嘆)!
- ★我が国は、北朝鮮から直接に、中露からは間接に「威嚇」されているけれど、
- ★条約は「非加盟国」には無関係で威嚇は続く!! → 「核兵器禁止」って出来る?
- ★だから、国連事務総長が安保理常任理事国(P5)は横暴だと批判! したけど・・・
- ★P5は「聞く耳ない」・・・「条約」は国連事務総長が主催する → 「核廃絶」は画餅?

! 実は! 今の「核兵器保有国」だけが核兵器に関係しているのではない現実が!

核兵器を配備・備蓄している(していた)国

<核共有国>	NATOの「核兵器共有協定」で米国の核兵器を備蓄・配備			
現在核配備国	ドイツ	イタリア	オランダ	ベルギー
※オランダは「核兵器禁止条約」採択投票に参加し「反対」票				
過去核配備国	カナダ	ギリシャ	トルコ	

過去に核兵器を保有・配備していた国

過去の核兵器保有国	
南アフリカ共和国	1974年から6発の原爆を製造。アパルトヘイト白人政権崩壊間際の1990年、原爆解体しIAEAに技術情報・データ等を含め提出。核実験実施の有無不明。1991年、NPTを批准。 2019年2月25日「核実験禁止条約」を批准。 だが、条約第2条「申告」への対処がどう扱われるか?
ウクライナ ベラルーシ カザフスタン	旧ソ連時代に核兵器とミサイル配備及び技術を保持。ロシアに移管するも曲折あり。(別途記述)

過去に核兵器の開発を推進していた国

過去に核兵器開発が明るみに出た国	
 台湾	1970年代;兵器級プルトニウムの製造推進も、IAEAが察知し、米国の圧力で中止。 1980年代;核兵器秘密開発計画を亡命者が暴露、米圧力と李登輝総統命令で中止。 現在;IAEAの査察を受ける。中国「核兵器開発計画」あれば即座に核攻撃すると(威嚇)宣言
 韓国	1970年代;極秘核兵器開発を推進するも、朴正熙暗殺事件や米国の圧力で頓挫。しかし1982年に使用済核燃料からプルトニウム抽出実験、2000年にウラン濃縮実験が顕在化し、核開発疑惑。
核兵器を開発していたとみられる国	
 スイス…	大戦直後から核兵器を目的の研究を開始。1962年と1963年の国民投票の結果、軍の判断だけで核保有が可能となった。困難はあったが、核実験可能な段階に到達とみられる。大国の圧力で1977年にNPT批准し、1988年に公式には終了。2002年の国連加盟では防衛への国連介入を拒否しているため、 国家の危機では核武装できるノーハウを保持しているのでは？
 スウェーデン…	スイスと同時期に核兵器の研究開始。自国にウラン鉱のあることで進捗は具体的。1955年には基本設計まで行った。武装中立の国是から、核兵器の保有は必須とみなした。1960年代以降、通常兵器予算との関係から核兵器研究は遅滞。大国の圧力もあり、1970年にNPT批准し研究を中止。スイスとの共同開発も模索していた模様。
 ブラジル と  アルゼンチン…	1960年代半ばから、両国の対立に伴い核兵器開発を開始。1980年前半に、旧ソ連と中国から濃縮ウランを入手。合わせて自国での「ウラン濃縮」能力の保有を公表。その後、財政、政治状況から1988年にブラジルが計画を放棄し、 1990年に両国共同で核兵器開発の禁止を宣言。
 リビア(国旗はカダフィ政権時代)…	1975年;NPT批准、1980年;IAEAと補償措置協定締結、1996年;アフリカ非核地帯条約署名をしながらも、秘密裡に核兵器・化学兵器・生物兵器の開発を推進。1988年のパンナム機爆破事件により国連制裁開始。この圧力により、開発は遅滞。イラク・フセイン政権が打倒されて後、核兵器等の開発の事実を国連に報告し米英と協議。2003年に全計画を米英に提出し開発の完全放棄。IAEAが感知できないウラン濃縮装置があった。
 アルジェリア…	リビアに対抗して開発を極秘で開始。中国の協力で1983年から開発開始。米国の圧力で1991年に核施設へのIAEAの査察を受け入れ。1995年にNPTに加盟。

※現在進行形で核兵器開発している可能性のある国に、「イラン」「ミャンマー」「シリア」がある。

※イラクは過去に核兵器開発が濃厚な国だったが、「湾岸戦争」「イラク戦争」で現在は無い模様

ニュース！！「核兵器禁止条約」に既に加盟・批准した国（条約国）に激震！！

中国が海外展開・補給のための軍事拠点を“提案”（要求）した。対象の条約国は……
ナミビア、ヴァヌアツ。 次の中国の標的になる「条約国」候補は……**タイ**、非条約国は10ヶ国以上に“提案”した。——— 受け入れる国は多いだろう。**条約は事実上「骨抜き」に！？**…中国が艦船や備蓄に「核兵器有無」を申告するだろうか？

——「条約」への疑問——

過去に核兵器開発に勤しんだ国は、核兵器関係の国家機密であったノーハウを保持している。その内容を正直に「申告」（第2条）し、後戻りできない形での「廃棄」（第4条）が知識含めて提示できるだろうか？提示したとして、それは「加盟国会議」等でのノーハウの開示になるのでは？